



■動作環境

- 【推奨OS】
Windows10以降/Windows Server2016以降のOS(日本語版)
- 【CPU】
各OSでの推奨スペック以上
- 【メモリ】
4GB以上
- 【ハードディスク】
年度使用量(全体系)1県あたり約5GB、北海道約35GB、全国約130GB
- 【ディスプレイ解像度】
1280×800ドット以上
- 【ネットワーク環境】
インターネットが使用可能であること
- 【インターネット】
推奨: 光回線(※WEB認証、システム更新使用時)
- 【必要ソフト】
 - ・WEB標準に準拠したブラウザ
(※Microsoft Edge/Chrome/Firefox/Safari 推奨)
 - ・Microsoft Office(※Excel出力等が必要)
 - ・Adobe Reader(※PDF運動等が必要)

■お問い合わせ先(販売元/取扱代理店)

株式会社 大田 商会

〒063-0811 札幌市西区琴似1条2丁目7番1号
TEL 011-688-6430 FAX 011-688-6431

【開発元】

吉備システム株式会社

〒700-0021 岡山県岡山市北区国体町1-5

TEL: 086-256-9301

FAX: 086-256-9302

MAIL: gyomu@kibi.co.jp

【受付時間】

9:00~17:30

(土・日・祝除く)

■弊社製品情報はこちらをご覧ください。

<https://www.kibi.co.jp/>



MOOBIUS R

Cost Estimation System for Public Building Works
公共建築積算システム

築き上げられる建物と同様に洗練されたシステム

— R e f i n e m e n t —

建物が築かれる度に技は磨かれ、新たな術へと繋がっていきます。

そうして築かれた建築物は、私たちに快適さや安心感をもたらしてくれます。

メビウスRは同様に、その洗練された技術で、建築積算に快適さと安心感をもたらします。

■ 公共建築工事／公共住宅建築工事



新営工事

官公庁が発注する庁舎や学校、図書館等の公共建築物に関する工事において、建築物の新築・改築・増築工事などを指して「新営工事」と称します。メビウスでは、作業区分設定の選択肢として、「新営工事」を選び、配下に積算データを計上していきます。



改修工事

公共建築工事における「改修工事」とは、原状回復や建築物などの模様替え・修繕などを行う工事を指します。メビウスの作業区分では「改修（全館無人）」「改修（執務並行）」の選択肢を選ぶことで、資材搬入や撤去物搬出時の制約による作業効率の低下などに対する補正を反映できます。



撤去工事

撤去工事に関しては、メビウスの作業区分の選択肢として「撤去（再利用する）」「撤去（再利用しない）」を設定でき、各々の補正が積算データに反映されるとともに、新営工事の構成から材料費を除いた状態で代価が計上されます。



■ 様々な工事に対応（オプション）

- | | | | |
|------------|----------|-----------|--------------|
| 1 公共住宅建築工事 | 2 公共土木工事 | 3 防衛省(建築) | 4 首都高速道路(建築) |
|------------|----------|-----------|--------------|

Web 認証



システムの起動にはインターネット通信を利用した認証を行うので、出社とリモートワークの切り替えや他の利用者に受け渡すなどのシーンでプロテクトキーの持ち運びは必要ありません。また、システムのセットアップ用プログラムもサーバー上に公開しており、急なりリモートワークにも利用環境をすぐに整えることができます。働き方の変革に対応した、新時代に必要な機能を搭載しています。

シームレス工事管理（オプション）



クラウド上に保管した工事データに対し、データのバックアップやダウンロードが簡単に行えます。工事選択画面からボタン一つで利用でき、自身のパソコンとクラウド上の一方にしかないデータか、同じ工事データのどちらが最新か、視覚的に判別可能です。リモートワークで利用場所（利用パソコン）が変わる、パソコンが壊れるなどの状況で、工事データの退避・復旧にかかる手間を大幅に低減できます。

洗練された4つの魅力

軽快な操作性・豊富な単価データ



前システムから引き継いだ画面配置とメニュー項目は、システムに慣れた方、これから利用される方のどちらにも使いやすい操作感をご提供します。キーボード、マウスのどちらを主に利用しても軽快な操作が可能で、入力作業におけるストレスが軽減されます。また、建築積算で扱う資材は種類も多く、調べる頻度も高くなりがちですが、メビウスでは物価資料単価の掲載点数も業界上位で、豊富なデータを取り揃えており、目的のデータを簡単に見つけることができます。

万全サポート



起動画面のインフォメーションにシステム変更点に関するお知らせや、単価更新の情報を配信しています。マニュアルはオンライン化されており、変更・追加機能の操作方法などは随時更新されているので、知りたいことをすぐにご確認いただけます。また、入力画面からリモート接続ツールを起動できるので、操作中のトラブルや使用方法でお困りの際は、パソコン画面を共有してスピーディーに問題を解決できます。

「R」で積算が変わる

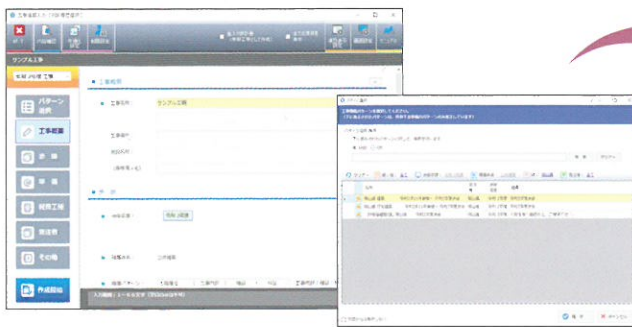
積算の抱える問題に、多くの時間と手間を必要とする、という点が挙げられます。

メビウスRは利用者の積算業務効率化を図り、負担の軽減を目的に開発されました。本システムは、内訳書を一から作成する場合、設計書データを利用する場合でも、建築工事内訳書を手早く容易に作成することができます。

積算の流れ

メビウスRの公共建築積算システムは、「設計書解析」「入力・編集」「計算」「出力」までトータルにサポートします。様々な工事種別にも対応しているため、複合工事の積算も可能。データにおいても、豊富な物価資料単価からいち早く選ぶことができます。

1 工事情報入力



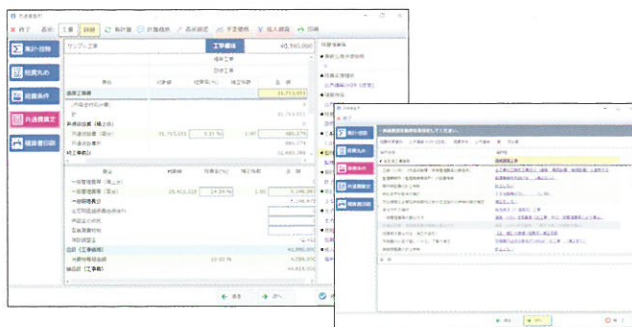
●建築積算の構成に特化

多くの発注者が採用している積算システムの設計書構成に特化。種目・科目等の積算書構成を簡単に選べます。

●工事情報パターン

該当発注者のパターンを選ぶことで、多くの工事情報を一括設定できます。パターンを登録することもでき、基本設定の入力が簡単です。

3 共通費算定



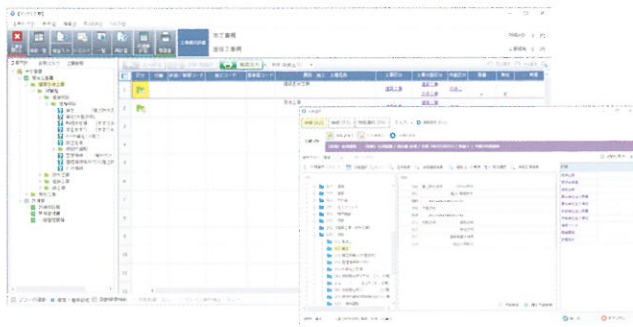
●工事の金額構成を一目で把握

共通費算定結果は集計方法を工事区分毎/工事分割区分毎に切替表示できるので、工事全体の金額構成を容易に把握できます。

●控除額を自動集計

計上したデータの工事区分や作業区分等の設定から、率算定対象外の控除額等は自動的に集計されます。

2 内訳入力



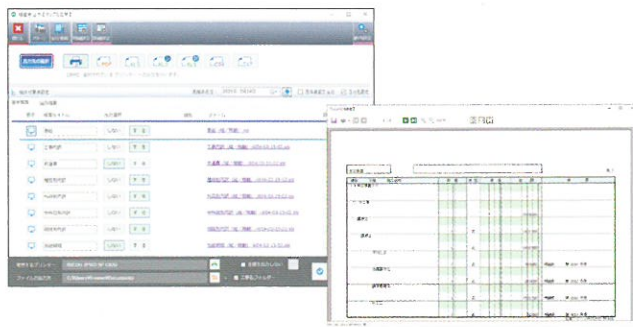
●多彩な検索機能

名称のキーワード検索、代価表に含まれている構成データ検索、多くの発注者システムで採用されている建築コード検索などにより、該当する歩掛を素早く特定できます。

●乗率・算定対象を簡単反映

乗率や共通費算定時の集計対象の設定は、工事区分や作業区分等の設定により自動的に反映されます。

4 積算書印刷



●豊富な帳票フォーム

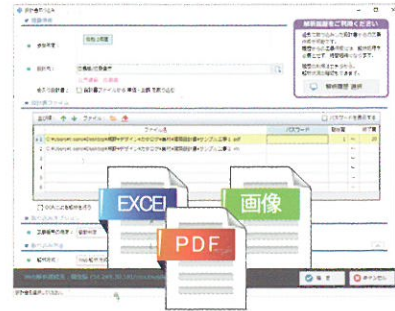
発注者の求める形式で出力できるよう豊富な帳票フォームを用意しています。

●柔軟な出力設定

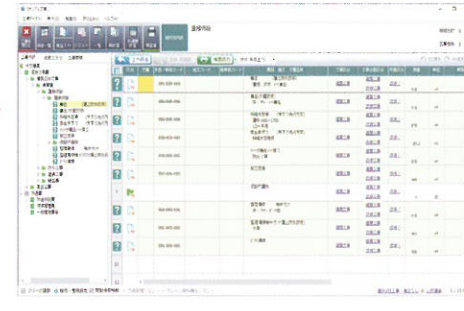
紙へのプリントアウトのほか、PDFや計算機能付きExcelファイルへの出力もできます。また、詳細な設定項目により、きめ細かに出力内容を設定できます。

入力作業をバックアップ

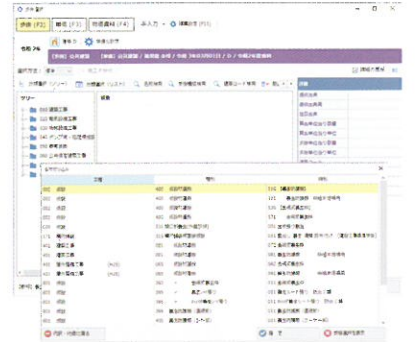
■洗練された設計書解析



解析
➡



候補
照合
➡

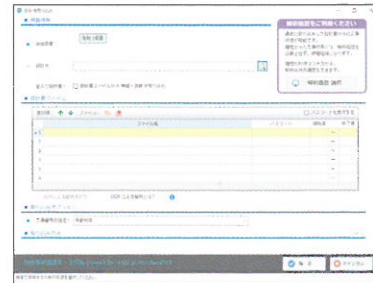


■PDF/EXCEL/画像(OCR)取り込み対応

PDF/EXCELの取り込みはもちろん、画像データの設計書についても、OCR(光学的文字認識)機能により、工種名称や数量・金額等の数値を特定変換した上で工事データを作成できます。4～5階層の取り込みに対応。積算作業の迅速化とヒューマンエラーの防止が図れます。

積算業務の効率化

■取り込み設計書の連動表示



解析
➡



連動
➡

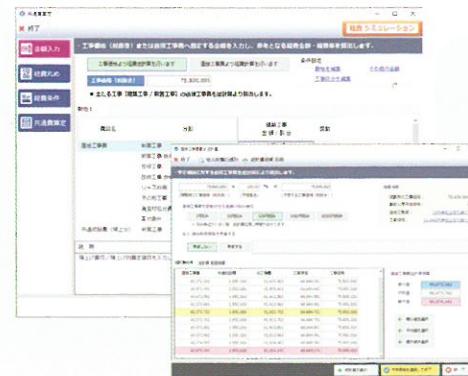
設計書取り込みによって作成した工事データの場合、編集中の工事データと連動して取り込んだ設計書を画面表示することができます。表示された設計書は、編集中の工事データに対応するページに自動的に遷移するので、入力時の設計書参照が効率的に行えます。

■見積金額をデータ取り込み

建築積算に多い見積もり金額の計上時には、外注業者に見積金額を入力してもらった指定フォーマットのファイルを取り込む外注見積機能が便利です。工事データ内に見積金額を計上するデータに外注先設定を行うことで、外注先毎に外注見積ファイルを作成できます。外注業者に見積金額を入力してもらったファイルを取り込み、複数業者の見積金額を安値比較した上で、採用金額を決定することができます。また、取り込んだ見積もり金額に掛率を乗じて積算金額に反映することもできます。多彩な機能により効率よく積算データを作成することができます。



■共通費シミュレーション(合算対応)



事前に工事情報・条件を入力するだけで共通費算定シミュレーションが可能。工事区分も建築・電気設備・機械設備・昇降機設備など複合工事の合算に対応。工事区分毎の総額等を先に決めシミュレーションすることで最終的な工事価格を目指した積算を行うことができます。

改良と新機能搭載で積算をバックアップ！

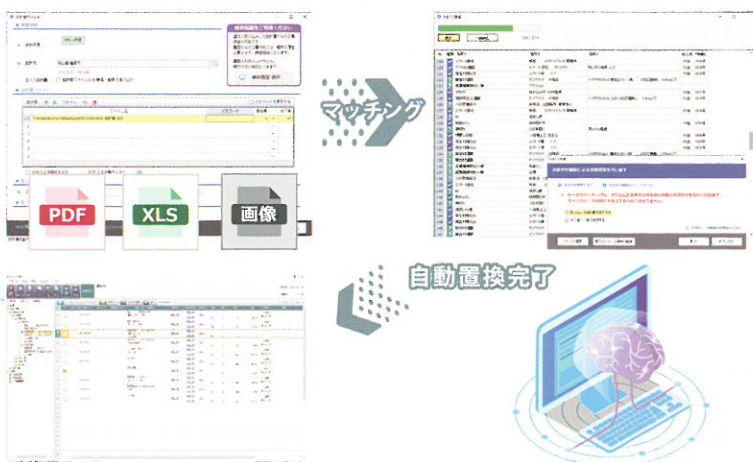
01 「Web 認証」でどこからでも利用可能

■Web 認証とは？

Web サーバー上での起動認証により、ネット環境さえあれば社内、在宅、現場どこでもメビウスを起動できます。また、サーバーから認証キーでセットアップデータをダウンロードすることができるので、会社から積算用のプロテクトキーを持ち帰ったり、インストール用の DVD を用意するなどの前準備をわざわざしなくても、その場でインストールしてすぐにシステムを使用することが可能です。



02 「おまかせ積算」の精度向上でマッチング率UP



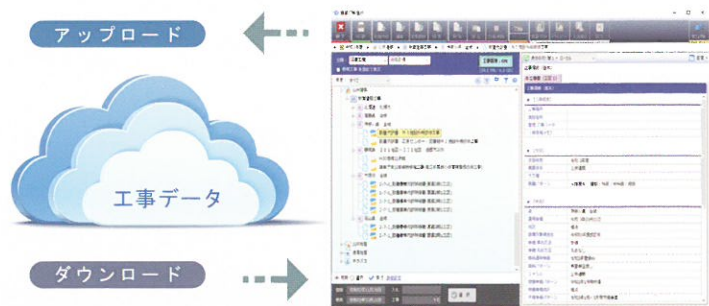
■おまかせ積算とは？

設計書から取り込んだ未確定代価の名称や計算条件などを手掛かりに、あらかじめ設定した条件に基づき、該当の歩掛を照合・特定して連続置き換えする機能です。Moobius Smart Matching Technology (メビウススマートマッチングテクノロジー：MSMT) により幅広い条件からマッチングが可能です。MSMTによる自動置換が一通り終了したら、一覧画面で歩掛の追加・変更、アシスト機能による計算条件の再設定、設計書の連動表示など様々な機能で積算をバックアップします。建築標準書式名称などでの完全一致で積算データ自動引き当てや、さらに履歴データでの自動照合によりヒット率が格段に向上します。

03 洗練された操作性「シームレス工事管理」

■工事管理とは？

これまで工事データは個々の管理となっていたため、他工事から単価検索や歩掛参照などは自分の作成した工事データに限られていました。シームレス工事管理機能を利用すれば別の担当者が作成した工事を気軽に再利用することができます。積算作業の効率化や精度向上には欠かせない機能です。



充実のデータ

■国土交通省公共建築積算基準

・ 建築工事、電気設備工事、機械設備工事

■住宅建築積算基準

・ 建築工事、電気設備工事、機械設備工事

■防衛省（建築）

・ 電気設備工事、通信・情報設備工事、機械設備工事通信工事

■首都高速道路（建築）

・ 建築工事、電気設備工事、建物機械設備、建物維持補修

■下水道設備（ポンプ場・処理場）

・ 建築工事、電気設備工事、機械設備工事

04 「工事比較」で金額チェック



▶ 設計書の金額比較 / 当初～変更回数分の比較も可能

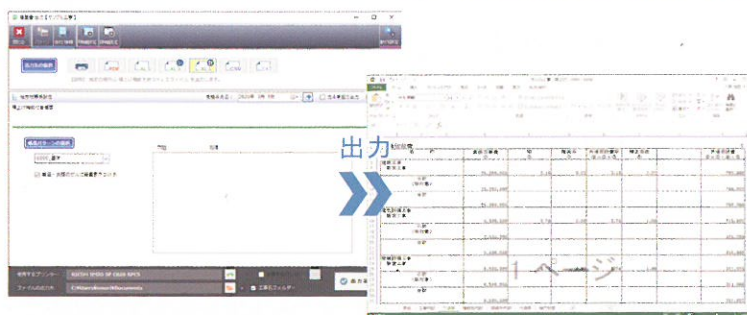
メビウス上で作成した他工事との比較はもちろん、変更設計時の工事変更履歴も一画面で確認できます。単価世代を変更したときの比較や最低制限価格の前後での比較、変更設計時の変更入力履歴の確認作業等にご利用ください。



▶ 比較方法も柔軟

「階層別比較」「工種・単価比較」「比較元固定」の3種類から比較方法を選べます。設計書の階層別、または総括・歩掛・単価の区分別に表示可能。また、比較対象の工事毎に高値・安値をフォーカスでき、効率良く作業いただけます。

05 計算機能付き EXCEL 出力



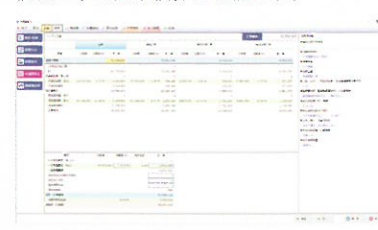
▶ 編集と積上げ計算の連動

積算完了後、計算機能付きのエクセルデータを出力し、現場担当者へ渡すことで、資材単価・労務単価の編集、内訳数量の修正が可能。編集の都度、自動で積上げ計算されるため手計算などの手間も省け、簡易的な実行予算を作成することができます。

PickUp 機能

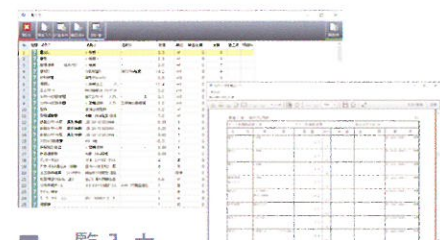
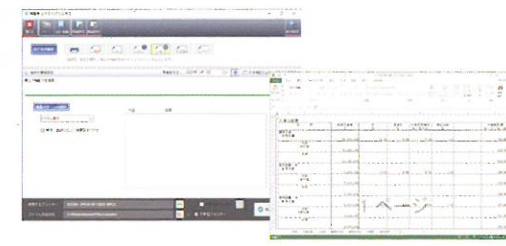
■複合工事積算

建築・電気設備・機械設備工事、さらに作業区分は新営・改修などのバリエーションで複合工事の建築積算が可能です。



■共通化設定の拡張

ベースの積算体系とは異なる積算情報も年度・積算体系・県・適用単価・地区を1つの工事内で切り替えながら利用できます。積算情報が混在する設計書も、共通化設定をすることで1つの工事に入力することが可能です。



■一覧入力

建築、設備工事は見積りが欠かせません。一覧入力機能を使えば階層の無い状態で工種一覧が表示され、見積り一覧を見ながらダイレクトに単価入力可能です。

工事種別

■建築工事

仮設、タイル張り、壁紙張り、ガラス取付け、ドア・ふすま取付け、建物外部の塗装、樹木の植え付け等

■機械設備工事

配管工事、保温工事、ポンプ・ボイラー・タンク・冷凍機・厨房機器据付け等、エレベーター設備工事等（公共住宅建築）

■電気設備工事

配線工事、蛍光灯、時計、インターホン・テレビアンテナ・監視カメラ取付け等テレビ電波障害防除設備工事（公共住宅建築）

■昇降機設備工事

昇降機設備工事の場合は、見積り計上のため歩掛が存在しません。見積り金額を入力し、昇降機設備工事に設定することで共通費に計上します。

※選択する工事種別により歩掛構成や共通費の算出方式が異なります。